

## 職人の負担を増やさず熱中症に備える！

### オープンハウス・アーキテクトが

## 施工管理アプリ「Architect Jump」を活用し現場の熱中症対策を開始

株式会社オープンハウスグループ（本社 東京都千代田区、代表取締役社長 福岡 良介）のグループ会社である株式会社オープンハウス・アーキテクト（本社 東京都中野区、代表取締役 長井 光夫、以下「オープンハウス・アーキテクト」）は、今夏の記録的な猛暑を見据え、自社開発の施工管理アプリ「Architect Jump」の入退場データを活用し、戸建ての建築現場における「熱中症安否機能」を7月1日（水）より利用開始いたします。



Architect Jump

オープンハウス・アーキテクトは、  
職人様と共に「**熱中症対策**」で  
安全第一の家づくりを推進します。

OPEN HOUSE Architect

The image shows the Architect Jump app interface on a smartphone. The screen displays '安否確認' (Safety Confirmation) for '現場123①' (Site 123①). It includes a warning about heatstroke risk during high temperatures and a list of workers: 田中 (Tanaka), 佐藤 (Sato), and 鈴木 (Suzuki). A '報告する' (Report) button is at the bottom. Surrounding the phone are icons for a hard hat, a water bottle, and a pair of gloves, along with small photos of construction workers on site.

大型工事現場だけでなく、戸建ての施工現場でも、熱中症の発見遅れが業界全体の深刻な課題となっています。そこで、オープンハウス・アーキテクトでは、職人が日々利用するアプリの入退場記録と連動し、現場に滞在中の作業員へ1日3回自動で安否確認を実施するシステムを開発しました。通知に対し、文字入力が必要な簡単な操作で報告が完了するため、現場の入力の手間を増やすことなく、日々の業務の延長線上で、入退場から熱中症確認までを一貫して行うことができます。システムが遠隔から職人の安全を守り、応答のない場合は監督に通知することで、熱中症リスクに備える「現場DX」を推進してまいります。

### 「熱中症安否機能」の独自性と強み

職人の手間の増加や、高額な専用デバイスの導入といったハードルを無くし、社内のリアルタイム更新率99%を誇る既存の施工管理アプリ「Architect Jump」の仕組みを応用することで、従来の業務フローを変えずに自然な流れで導入できるため、スムーズな現場定着を実現しました。パートナー企業様にとっても、職人をシステムに登録するだけで、入退場から安否確認までカバーできるため、労務管理としての効果も非常に高いという特徴があります。

### 自動化されたフロー

通知 → 自動音声ナビダイヤル → 監督への通知 という一連の流れがスムーズに連携します。

#### ①「入退場データ」とのリアルタイム連動

職人が現場到着時にスマホアプリで「入場」を記録すると、システムが自動的に「今、どの現場に、誰が滞在しているか」を判定します。

②1日3回、滞在者だけにピンポイントで自動で安否確認  
一律全員への一斉配信ではなく、現在入場中の職人のスマ  
ホへ直接、1日3回安否確認をいたします。（※回数や時間  
は管理画面上で設定可能）

③職人・監督ともに「負担ゼロ」の安全管理

体調に問題がない場合、職人は通知に対しボタンのタップ  
を行うだけでよく、新たな体調入力などの負担はありません。  
体調が優れない場合は監督へすぐに連絡することができ、  
熱中症を予防します。自動音声での電話への反応もない  
場合は、担当の現場監督へ通知が届き、すぐに電話ができる  
仕組みになっています。

#### 安否確認フローチャート



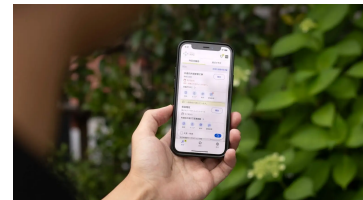
#### 施工管理プラットフォーム「Architect Jump」シリーズの特徴

施工管理アプリ「Architect Jump」およびウェブシステム「Architect Jump Pro」は、大工・職人・協力会社・社内、さらに不動産事業者様も含めた関係者が現場情報をリアルタイムで共有できる仕組みを提供しています。

##### 主な特徴

- ・進捗・工程・写真のリアルタイム共有：関係者が即座に情報を確認でき、情報のタイムラグをなくし、ビジネスの意思決定スピードを向上。
- ・一元管理による生産性向上：複数棟の大型案件でも工程や品質をまとめて把握でき、報告作業の手間を削減し、脱属人化を実現。
- ・使いやすさへの配慮：バーチャート形式の工程表示やシンプルなUI・スマホ最適化で、いつでもどなたでもスムーズな操作環境を提供。

「Architect Jump」の説明動画：<https://youtu.be/XHsfyrlntE>



※参考：過去の主なプレスリリース

2026年4月10日：[建築現場をアニメで届ける「TATETA」 オープンハウス・アーキテクトより新体験アプリ誕生](#)

2025年10月16日：[工期13%短縮を支えた施工管理プラットフォーム「Architect Jump」建築依頼をいただいた不動産事業者様への無償提供を開始](#)

2022年10月7日：[現場施工管理アプリ「Architect Jump」が「2022年度グッドデザイン賞」を受賞](#)

#### 株式会社オープンハウス・アーキテクトについて

オープンハウスグループの一社として、建設事業を担うオープンハウス・アーキテクトは、業界でも珍しい「木造戸建て」と「マンション建築」の両方を手掛ける総合建築企業です。高品質かつ好価格な住まいづくりを強みに、首都圏から名古屋・関西・福岡まで供給を拡大。これまでに累計約56,000棟の完工実績を誇り、グループ内外から厚い信頼をいただいています。お客様・業界・社会の期待を超えるため、従業員やパートナーの皆様とともに建築の世界に革新を起こすことを目指してまいります。

株式会社オープンハウス・アーキテクト Web サイト URL：<https://oha.openhouse-group.com/>

株式会社オープンハウスグループ Web サイト URL：<https://openhouse-group.co.jp/>

株式会社オープンハウス Web サイト URL：<https://oh.openhouse-group.com/>

#### 企業概要

商号 株式会社オープンハウスグループ

本社所在地 〒100-7020 東京都千代田区丸の内 2-7-2 JPタワー20階（総合受付）・21階

創業 1997年 9月

代表者 代表取締役社長 福岡 良介

資本金 203億1,988万円

従業員数（連結）6,495名（2026年3月末時点）

#### 企業概要

商号 株式会社オープンハウス・アーキテクト

本社所在地 〒164-0001 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパーク サウス 15F

代表者 代表取締役 長井 光夫

資本金 1億100万円

事業内容 建設請負並びに設計・施工

<本件に関するメディア関係者様からのお問い合わせ>

株式会社オープンハウスグループ 広報（由井）

TEL：03-6213-0783 MAIL：[pr@openhouse-group.com](mailto:pr@openhouse-group.com)